

自主勉強の手引き

愛西市立立田南部小学校

時間のめやす (学年×10分)

- 1年生 10分 ・ 2年生 20分
- 3年生 30分 ・ 4年生 40分
- 5年生 50分 ・ 6年生 60分

自主勉強の意義・役割

- 1 主体的に学習する習慣が身に付きます。
- 2 自主学習の力や態度が身に付きます。
- 3 自分に合った学習方法やスピードで学習することができます。
- 4 繰り返し学習することにより、基礎基本が身に付きます。
- 5 学習への意欲や興味・関心を高め、多様な学習に取り組みます。



自主勉強のポイント！

※行う時間を決める

※ながら勉強はしない (テレビを見ながら、音楽を聴きながら、食べながらなど)

※ノーテレビ・ノーゲームの日をつくる (ご家族の協力が不可欠になります)

※机の上をきれいにする

※本はいつも計画的に借りる (読書は自分の世界を広げ、学びを深めます)



○九九、長さや重さなどの単位、漢字など、自分の苦手なものに毎日こつこつ取り組むことが大切です。
 ○家の周りのランニング・なわとび・かえる倒立など体力アップも自主勉強のひとつです。
 ○手引きにのっていない学習でも大丈夫です。例えば、新聞の切り抜きを利用して、自分の考えをまとめたり、同じような内容の記事を集めてまとめたり、料理の研究、ものづくりに関する研究、理科に関する研究、タブレットを使ってプログラミング・ローマ字入力の練習など、やりかたはいろいろあります。困ったときは担任の先生に聞いてください。

低学年 (1・2年生)

中学年 (3・4年生)

高学年 (5・6年生)

国語

- ①きょうかしょをおんどくする
- ②ひらがなやカタカナをノートにかいてれんしゅうする
- ③かんじをかいて、よみがなやおくりがなをつける
- ④につきをかく
- ⑤いろいろな本をすすんでよむ

算数

- ①きょうかしょのなったところのmondaiを、ノートにかきうつして、もういちどといてみる
- ②まちがえたmondaiをノートにかきうつして、もういちどといてみる
- ③けいさんドリルをりょうしてまなぶ

そのほかのべんきょう

- ①おんがくでならったきよくをけんばんハーモニカでれんしゅうする
- ②いきものやしよくぶつのかんさつにつきをかく



国語

- ①教科書を音読する
- ②漢字練習する (熟語や短文も作ってみる)
- ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる
- ④教科書の文章をそっくり書き写してみる
- ⑤日記を書く
- ⑥いろいろな本を読む



算数

- ①学習したところをもう一度やる (教科書やドリルなど) (答え合わせもしましょう)
- ②前もって、授業で学習するところを読んでおく
- ③意味の分からない言葉は国語辞典で調べる
- ④教科書の大事なところをノートに写す



社会

- ①前もって、授業で学習するところを読んでおく
- ②教科書の大事な言葉に赤線を引いたり、文章を書き写したりする
- ③読めない漢字や分からない言葉を辞典で調べておく
- ④図・グラフ・写真・表などをよく見て、そこから分かることを書く

理科

- ①前もって、授業で学習するところを読んでおく
- ②教科書の大事な言葉に赤線を引いたり、文章を書き写したりする
- ③意味の分からない言葉は国語辞典や図鑑で調べる
- ④実験や観察の仕方、結果や分かったことを教科書やノートを見てまとめる

国語

- ①教科書を音読する
- ②漢字練習する (熟語や短文も作ってみる)
- ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる
- ④教科書の文章をそっくり書き写してみる
- ⑤日記や生活文を書く
- ⑥読書をする
- ⑦読書感想文を書く

算数

- ①学習したところをもう一度やる (教科書やドリルなど) (答え合わせもしましょう)
- ②前もって、授業で学習するところを読んでおく
- ③意味の分からない言葉は国語辞典で調べる
- ④教科書の大事なところをノート



社会

- ①授業で学習するところを数回読んでおく
- ②教科書の大事な言葉に赤線を引いたり、文章を書き写したりする
- ③読めない漢字や分からない言葉を辞典で調べておく
- ④図・グラフ・写真・表などの資料を見て、分かることをまとめる
- ⑤豆知識など、本などで得た情報をまとめる

合言葉は「けてぶれ！」
 け (計画) テ (テスト) ぶ (分析) れ (練習)